



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月8日

上場会社名 株式会社キューブシステム 上場取引所 東  
 コード番号 2335 URL <https://www.cubesystem.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 中西 雅洋  
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員社長室長 (氏名) 北垣 浩史 TEL 03-5487-6030  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	11,972	△0.6	951	△15.3	953	△15.8	628	△16.8
2022年3月期第3四半期	12,041	13.7	1,122	41.7	1,133	22.9	755	26.6

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 751百万円 (△8.9%) 2022年3月期第3四半期 824百万円 (8.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	45.84	—
2022年3月期第3四半期	55.77	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	11,716	9,058	77.3	597.49
2022年3月期	10,064	7,214	71.2	531.14

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 9,058百万円 2022年3月期 7,170百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	8.00	—	15.00	23.00
2023年3月期	—	23.00	—		
2023年3月期（予想）				27.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2023年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 50周年記念配当 12円00銭  
 2023年3月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 50周年記念配当 12円00銭

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,200	0.6	1,420	0.1	1,445	0.9	950	0.6	67.53

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 当社は、2022年12月27日付で第三者割当増資による1,250,000株の新株式発行及び380,000株の自己株式の処分を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該新株式発行後の発行済株式数（自己株式数を除く）により算定しております。

3. 連結業績予想の修正については、本日（2023年2月8日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、(添付資料) 6 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	15,750,000株	2022年3月期	14,500,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	588,832株	2022年3月期	1,000,392株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	13,703,537株	2022年3月期3Q	13,539,830株

(注) 期末発行済株式数には、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式 (2023年3月期3Q 586,100株、2022年3月期617,700株が含まれております。また、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております (2023年3月期3Q 594,878株、2022年3月期3Q 473,200株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料) 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明資料の入手方法について)

四半期決算説明資料については、TDnet及び当社ウェブサイトのIR情報 (<https://www.cubesystem.co.jp/ir/library/results>) で同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(会計方針の変更) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの第8波への警戒感が強まる中、感染抑制と社会経済活動の両立に向けた対策により、景気は緩やかな改善傾向にあります。一方で、世界的な資源・原材料価格の高騰による物価上昇や急激な円安等のリスクが顕在化し、依然、景気の先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の中、中堅企業をはじめとしたDX(ビジネス変革・プロセス変革)に対する情報化投資需要の高まりが続いており、クラウドを活用したシステムインテグレーションや管理運用受託企業の情報化投資は堅調に推移しております。一方で、経済環境・事業環境の著しい変化を受け、事業ポートフォリオの見直しを進めつつも、設備投資に足踏みする企業もあります。

当社グループにおきましては、大規模案件の受託へと繋がる上流工程への参画も出来ていることから、リソースの最適化や生産体制の確保に努めております。また、キャリアフィールドに応じた人材育成や経営管理に係る情報化投資等を図り、経営基盤の強化・整備を進めてまいりました。こうした活動を通じて、エンハンスを中心とした継続的な案件は堅調に推移しましたが、SIビジネスの領域では第2四半期までの減収を取り戻すには至らず、売上高・営業利益共に当初計画を下回ることとなりました。その結果、売上高は11,972百万円(前年同期比0.6%減)となりました。また、営業利益は951百万円(同15.3%減)、経常利益は953百万円(同15.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は628百万円(同16.8%減)と推移いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は9,418百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,612百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加1,537百万円、有価証券の増加200百万円、売掛金及び契約資産の減少145百万円によるものです。また、固定資産は2,298百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券の増加87百万円、有形固定資産の減少33百万円によるものです。

これらの結果、総資産は11,716百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,651百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,955百万円となり、前連結会計年度末に比べ244百万円減少いたしました。これは主に、未払金の減少151百万円、未払法人税等の減少146百万円、未払費用の増加45百万円によるものです。固定負債は702百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円増加いたしました。これは主に、株式報酬引当金の増加25百万円、繰延税金負債の増加26百万円によるものです。

これらの結果、負債合計は2,657百万円となり、前連結会計年度末に比べ192百万円減少いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は9,058百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,844百万円増加いたしました。これは主に、資本金の増加631百万円、資本剰余金の増加786百万円、自己株式の減少255百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は77.3%(前連結会計年度末は71.2%)となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、当期は事業構造モデルの更なる変革を通じたSIビジネスの拡大とエンハンスビジネスの収益性改善に努めてまいりましたが、SIビジネス領域における顧客企業の情報化投資政策の大きな変化に伴うリソース等の再配置が追い付かず、2022年5月11日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期業績予想を下回る見通しであることから、通期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2023年2月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,058,095	6,595,910
売掛金及び契約資産	2,584,355	2,438,543
有価証券	-	200,000
仕掛品	16,439	68,688
その他	147,277	115,281
貸倒引当金	△667	-
流動資産合計	7,805,500	9,418,423
固定資産		
有形固定資産	169,139	136,035
無形固定資産	4,954	3,736
投資その他の資産		
投資有価証券	1,278,721	1,366,390
退職給付に係る資産	194,324	196,788
その他	611,890	595,059
投資その他の資産合計	2,084,936	2,158,237
固定資産合計	2,259,029	2,298,009
資産合計	10,064,530	11,716,432
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	753,109	754,789
短期借入金	240,000	240,000
未払法人税等	231,054	84,071
賞与引当金	364,188	306,794
役員賞与引当金	10,200	7,638
受注損失引当金	3,382	-
その他	597,483	561,741
流動負債合計	2,199,418	1,955,034
固定負債		
株式報酬引当金	309,136	334,718
資産除去債務	138,558	138,939
その他	203,097	229,082
固定負債合計	650,792	702,740
負債合計	2,850,211	2,657,774
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	768,978	1,400,228
資本剰余金	705,435	1,491,474
利益剰余金	6,006,514	6,097,527
自己株式	△759,459	△503,601
株主資本合計	6,721,467	8,485,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	370,912	510,693
為替換算調整勘定	21,851	28,440
退職給付に係る調整累計額	55,932	33,895
その他の包括利益累計額合計	448,696	573,029
非支配株主持分	44,155	-
純資産合計	7,214,319	9,058,657
負債純資産合計	10,064,530	11,716,432

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	12,041,702	11,972,618
売上原価	9,461,151	9,404,268
売上総利益	2,580,550	2,568,349
販売費及び一般管理費	1,458,011	1,617,118
営業利益	1,122,538	951,230
営業外収益		
受取利息	2,648	3,022
受取配当金	9,356	11,001
その他	8,238	8,620
営業外収益合計	20,243	22,644
営業外費用		
支払利息	1,261	1,053
為替差損	4,360	6,519
株式交付費	-	6,363
その他	3,861	5,981
営業外費用合計	9,483	19,918
経常利益	1,133,298	953,956
税金等調整前四半期純利益	1,133,298	953,956
法人税等	375,201	325,785
四半期純利益	758,097	628,171
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,041	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	755,056	628,171

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	758,097	628,171
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93,348	139,781
為替換算調整勘定	10,732	6,589
退職給付に係る調整額	△37,419	△22,785
その他の包括利益合計	66,660	123,584
四半期包括利益	824,758	751,755
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	821,975	751,755
非支配株主に係る四半期包括利益	2,783	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年12月8日開催の取締役会において、第三者割当による新株式発行及び自己株式の処分を行うことについて決議し、2022年12月27日に払込が完了しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が631,250千円、資本剰余金が786,632千円増加し、自己株式が228,418千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が1,400,228千円、資本剰余金が1,491,474千円、自己株式が503,601千円となっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。